（様式第３号）　　第　575　号

ＳＤＧｓ達成に向けた宣言書

宣言日　　令和　5年　2月　27日

事業者名　社会福祉法人　柚の木福祉会

私たちは、ＳＤＧｓの内容を理解し、ＳＤＧｓの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆　ＳＤＧｓ達成に向けた取組方針

【持続可能な福祉を提供する100年企業 アジェンダ】
100年企業へ向けた基盤作りをします。
経営戦略室＋HEPTAGONで特別なニーズに対応した魅力的な福祉を創造します。
毎日紙一枚成長できる教育、職場環境、人的資源を整えます。

◆　ＳＤＧｓ達成に向けた重点的な取組

分類	ＳＤＧｓ達成に向けた 重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	「誰もが安心して生活できる住みよい社会を作る」ことを事業活動の使命として、こどもから高齢者までライフステージ全般に寄り添い、障がいの有る無しにかかわらず多様性を受け入れる支援・介護を続けていきます。地域への奉仕を通して、社会福祉の浸透と「包摂」「連帯」「平和」「希望」のメッセージを発信してまいります。福祉の発展が人類や社会の進歩発展に貢献することを願い、持続的な発展に貢献していきます。
人権・平等・労働	・世界人権宣言の学び、人権パスポート職員取得率目標100% ・法務省「１７の人権啓発活動強調事項」順守 ・法の下の平等　障がい者、女性、性的指向・性自認等への理解・受容の促進
産業・技術	・障がいがある方で介護が必要な方のニーズを把握し、「障がい」を一括りにするのでは無く、一人ひとりがどんなサービスを求めているかを考えたライフステージ全般に寄り添う体制を整備している
環境・ワンヘルス	・インフルエンザゼロ宣言 ・毎月15日に「ほけんしつだより」を刊行し、内外に取組を発信 ・「柚の木健康アクションプランコロナ対策26」 ・感染症発生時の規定とマニュアルを作成し、職員・ご利用者・ご家族と共有

◆　ＳＤＧｓ達成に向けたパートナーシップ

・福岡県庁・福祉労働部各課様を筆頭に障がい者の働く場を広げ、障害者優先調達推進法のご理解の元、工賃向上と参加と活動の新しい姿を作ります。
・この方針は労働局様（国機関）、人事院様（国機関）、県内各市区町村様、公益財団法人様、市立公立学校様、特別支援学校様とも密な連携と相互支援の輪が広がっております。

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後１年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

申請年月　2023年2月　　事業者名　社会福祉法人　柚の木福祉会

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況 該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況 登録済の宣言・登録制度等の名称	政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市	政令市のSDGs登録制度への登録状況 福岡市	具体的な取組	実施状況	実施予定項目の予定開始年月		実施経過（１年後） 開始年月		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項
							記載省略可能項目									
1	公正・パートナーシップ・地域社会への貢献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須			未登録	未登録	・「理念」「行動指針」「夢プラン基本方針」を社内で共有し、各部署に壁貼りし、朝礼及び会議前に唱和している ・ライフステージへのフルサポートと共にノーマライゼーション・インクルージョンの普及、共に生きる町づくり実践、ボランティア受け入れ、地域イベント参加等による地域に開かれた事業を展開し、児童・障がい・高齢・在宅・労働・相談を連携づける創造事業　屋根のない施設作りをめざしている	実施中						8.1 16.7 17.16, 17.17	8　中小企業の振興
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須					・社会福祉法人として、全職員は毎年反社会的勢力排除に関する誓約書を提出すると共に、毎月開催の全職員参加研修の理事長講話内に於いて、法令順守の訓示が繰り返し行われている ・当事業所にかかわるすべての方（ステークホルダー）の安心安全に関して、全職員は基本的な意識や行動を統一し、規律・規範を順守する	実施中						4.7 10.3 16.3, 16.4, 16.5	20　安全で安心して暮らせる地域づくり
3		事業継続計画（BCP）	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画（BCP）を策定している。	必須					・事業継続計画書（BCP）の作成と全職員への共有 ・危機管理は「平時（事前管理）」を徹底する方針となっている ・緊急事態Levelを設定し、全職員共有が出来ている ・人命優先、人権順守の方針を徹底している ・施設毎に緊急避難訓練とその対応マニュアルを作成している	実施中						11.b 13.1, 13.3	29　地域防災力と危機管理の強化
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須					・コンプライアンス研修　1回／年開催 ・個人情報データのパスワード管理 ・サイバーセキュリティの構築と強化を常時取り組んでいる ・プライバシーの確保と保障を行う	実施中						4.7 10.3 16.4, 16.5	20　安全で安心して暮らせる地域づくり
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○				・車両運転者の毎日のアルコールチェック ・飲酒運転防止の社内研修の実施 ・年末年始や長期休暇期間の飲酒運転の禁止を事務部から都度発信している	実施中						3.5, 3.6 4.7 12.8	20　安全で安心して暮らせる地域づくり
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択					・必要な資格及びキャリアアップのための資格取得支援 ・「教育部」から上記のための指導全面バックアップ ・職員⇔理事長のトップ面談が毎月行われ「人の成長」とキャリアップが随時図られる	実施中						4.7 8.3 11.3	8　中小企業の振興
7		UIJターンの推進と若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択					・『FUKUSHI meets!』で先輩職員紹介を行い、職員の生の声を発信している ・「オンライン就職フェア」を開催し、興味のある分野の事業所と繋ぎ、実際に働いている若い職員とお話頂いている	実施中						4.3, 4.4 8.3, 8.5, 8.6 10.3	4　移住定住の促進 11　雇用対策の充実、魅力ある職場づくり
8		地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択					・事業所内にAED設置 ・職員の消防署に於ける救急救命講習の受講（毎年） ・自然災害や事故発生時の対応や対策を定めた危機管理マニュアルを作成し、ご利用者ご家族はもちろん施設近隣の地域とも情報交換を実施 ・全職員とご利用者様、そのご家族にローリングストックを推奨	実施中						4.4 11.3, 11.b 13.1	29　地域防災力と危機管理の強化
9		共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護（活動支援）企業」に登録している。	選択	○				・2015年にグッドデザイン特別賞（未来づくりデザイン賞）を受賞した「福祉創造塾・ふれあいの部屋」 ・2016年にグッドデザイン特別賞（地域・コミュニティづくり）を受賞した「4つの自治体5つの町内会と柚の木グループホームによるソーシャルインクルージョン実現に向けた取り組み」 ・事業所近辺の定期的な清掃・除草や地域との綿密な情報交換を実施。	実施中						11.3, 11.7 17.17	14　文化芸術の振興 20　安全で安心して暮らせる地域づくり 21　地域の活力向上 22　共助社会づくり、生涯学習の推進
10		世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産（文化遺産・自然遺産）・無形文化遺産・世界の記憶（世界記憶遺産）などの保護・保全に協力している。 または、『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。	選択	○											11.4 14.2, 14.5, 14.a 15.7	14　文化芸術の振興
11		国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○				福岡健康アプリを使用し、日々運動で浮いた医療費やエシカル指向で浮いたお金を職員で「ユニセフ」に募金予定 ⇒実施済みであり、更に2024年10月にも同様継続実施予定。	実施予定	2023年	10月	実施中	2023年	10月	10.2, 10.3 11 17.17	19　外国人材に選ばれる地域づくり
12		SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択					・毎月１回開催の月初全職員研修に拠り全職員のベクトル合わせ ・新入職員にSDGs研修開催 ・「柚の木発ハートTOハート」で障がいのある方を当たり前の隣人として接するという価値観を共有し、地域で支え合う福祉を更に実現していく ・奇数月発行の「柚の木だより」に於いて取組みを内外に発信	実施中						4.7 13.3 17.13, 17.16, 17.17	ー

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況			実施経過（１年後）			対応する主なSDGs			関連する総合計画30の取組事項
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称	北九州市	福岡市			実施予定項目の予定開始年月			開始年月					
							未登録	未登録											
							記載省略可能項目												
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須					・同一賃金・同一労働制度を導入 ・昇進や昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・ご利用者・職員・地域社会等の立場を踏まえたうえで、社会福祉法人のガバナンス強化 ・事業使命である「誰もが安心して生活できる住みよい社会を作る」推進	実施中						5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須					・コンプライアンス研修　1回/年 ・男女同一キャリアアップ研修 ・男女同一発言、会議、意見の吸い上げ ・ヘイトスピーチを含む名誉毀損等への対応 ・管理者向けハラスメント防止研修　1回/年 ・一般職員向けハラスメント研修　1回/年	実施中						5.1	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須					・世界人権宣言の学び、人権パスポート職員取得率目標100% ・法務省「１７の人権啓発活動強調事項」順守 ・法の下の平等　障がい者、女性、性的指向・性自認等への理解・受容の促進	実施中						4.7	5.1	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					・施設環境安全点検　1回/年 ・始業時点検　毎日 ・産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善 ・「健康経営優良法人ブライト500」の3年連続受賞（2021～2023）	実施中						8.8	9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須					・定時退勤「ニンニキニキニコニコ分」＝定時＋22分には帰宅への道を全職員徹底 ・年次有給休暇を職員の権利、会社の義務とし、取得率70%以上を目標 ・法定休日を当たり前の権利とし事業所毎に設定し事務部から取得監視 ・くるみん認定を取得している。	実施中						3.4	8.5, 8.8	10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。 または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○	ふくおか健康づくり団体・事業所宣言			・柚の木健康アクションプランの徹底に拠り「健康経営優良法人ブライト500」の3年連続受賞（2021～2023） ・「福岡県健康づくり優良事業所」認定 ・「がん対策よか取り組み事業所」として福岡県知事表彰 ・会報誌「ほけんしつだより」を毎月発行し、内外に告知 ・職員が「ふくおか健康アプリ」を使用し毎日のウォーキング実施及びチーム参加している ・職員、家族が「健康登山（須恵町岳城）」年1回に参加している **関連する既存制度に登録済**	実施中						3.4	8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須					・教育部主催の入職研修（１名でも入職時必ず行う） ・柚の木HEPUTAGON©主催各種キャリアアップ研修 ・次期基幹職員研修 ・毎月１回開催の月初全職員研修に拠り全職員のベクトル合わせ	実施中						4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8		1　次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					福祉の通所サービスは現場での支援が基本であるが、昨今のコロナ禍中やご利用者ご家族のご都合に合わせてZoom面談対応、密な電話連絡等でサービス低下にならないよう務めている	実施中						5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○	子育て応援宣言企業			・育児休業、育児休暇の設定（性別、職位に拘わらず取得） ・短時間勤務制度の取組 ・復帰支援柚の木プログラム© ・くるみん認定を取得している。 関連する既存制度に登録済	実施中						5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。 または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				・介護休業、介護休暇の設定 ・復帰支援柚の木プログラム©	実施中						5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23		障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択												1.3	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援
24		女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					・女性管理職比率の目標の設定（政府目標である30%以上） ・様々なキャリアや家庭環境を持った職員のロールモデルを社内外に周知	実施中						5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり
25		キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					・学生の職場体験実習制度 ・福祉創造塾『ふれあいの部屋』総合学習	実施中						1.2	4.4	11.3	1　次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況			実施経過（１年後）			対応する主なSDGs			関連する総合計画30の取組事項
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称	北九州市	福岡市			実施予定項目の予定開始年月			開始年月					
							未登録	未登録											
							記載省略可能項目												
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					・奇数月発行の「柚の木だより」に拠り、活動方針をご利用者ご家族は勿論、ステークホルダー全般に告知と理解を得ている ・毎年開催の「ハートTOハート」で、ご利用者ご家族及び地域の方々、市町村役場の方をもご招待し、「垣根の無い福祉」を発信している	実施中						9.4	11	12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					・障がいがある方で介護が必要な方のニーズを把握し、「障がい」を一括りにするのでは無く、一人ひとりがどんなサービスを求めているかを考えたライフステージ全般に寄り添う体制を整備している	実施中						9.4, 9.5	10.2	17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												9.1, 9.5	11	12.8	8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域（県産）の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												11.a	14.4, 14.b,	15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択					・全職員にほぼ1台のPCを貸与 ・ICTインフラ整備し、会議の在り方を見直し、就業情報を見える化している ・毎月月初全職員会議に於いてICT研修実施	実施中						4.4	8.2	9.1	5 デジタル社会の実現
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記（英語表記のみ含む）に対応している。	選択												1.4	4.5	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○				・ICTインフラ整備に拠るペーパーレス化の推進 ・工場、店舗に於ける資源利用の削減や再利用推進 ・ごみの適正な分別・処理の実施	実施中						6.3	11.6	12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・LED照明導入に拠る節電と、小まめ消灯の徹底 ・クールビズ、ウォームビズの推進	実施中						7.a, 7.b	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・2017年インフルエンザゼロ宣言 ・2017年から毎月15日に「ほけんしつだより」を刊行し、内外に取組を発信 ・2020年「柚の木健康アクションプランコロナ対策26」 ・2022年感染症発生時の規定とマニュアルを作成し、職員・ご利用者・ご家族と共有	実施中						3.3	6.1	8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											11.6	12.4, 12.5	14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											2.1	12.3	15.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											2.4	14.2, 14.4	15.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											13.1	14.2	15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												9.4	12.8	13.3	6 グリーン社会の実現
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・旧本部「柚の木学園」前で当福祉会のイメージシンボライズとして柚子の木を育てている	実施中						11.7	13.3	15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
41		再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											7.2, 7.a	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。